

第3回

地域活動報告会

稚内北星学園大学は文部科学省「地(知)の拠点整備事業」に選定され稚内をはじめ宗谷管内の自治体・関係団体と連携し地域の課題解決に向けた地域志向研究と「地域貢献支援事業」に取り組んでいます。今回、こうした事業の研究成果を確かめる地域報告会を開催します。

1 地域教育

教育支援と教職としての学び

2 地域観光

まち歩きガイド視察報告

3 まちなか振興

商店街における実践活動

稚内中央商店街での活動を通して

4 まちなか振興

商店街における実践活動

利尻町杓形商店街での活動を通して

P 地域教育

稚内市のICT利用教育

実態の把握と教員向け研修カリキュラム

P 地域教育

「南中ソーラン」の今日的意義と課題の検証

P 地域観光

インバウンドを意識した観光施設づくり

本学のシーズを活かした地域連携の試行

P 地域観光

地域内在型物語の制作・蓄積・提供手法の構築

※「P」はポスター報告。すべて「地域志向教育研究経費採択課題研究計画」によります。
開会前と閉会后それぞれ30分をポスターセッションとしています。

2015.10.20 火
14:30 ~ 16:00 稚内北星学園大学 1301 教室

誰でも参加でき無料です。

「地(知)の拠点整備事業」(大学COC事業)とは地域を志向した教育・研究・地域貢献を進める大学を文部科学省が5年間支援し、地域コミュニティの中核的存在の機能強化を目的としています。本学の事業は今年度で2年目。「COC」とは「Center Of Community」の頭文字です。

◆問い合わせ 大学事務局総務課(COC事業推進室担当) TEL: 0162-32-7511